

香彩。新聞

編集

足治ってきた男

再生するまで

当たり前の大切さ

先月に足の半月板を縫う手術をしました。1か月車の運転が出来ない状態で外も歩くのも雪で大変なので、ほぼお店と家のみ生活を過ごしました。子供と一緒に配達に行ったりして休みを過ごしていたのに何



処にも行けず、車もバッテリーも上がり雪で埋まっていた。今は足はまだリハビリ中ですが、運転も復活し、活け込みやディスプレイなども出来るようになって嬉しい限りです。当たり前だった日常が出来なくなる日々がたった一か月でもストレスです。改めて日々の感謝に繋がる経験でした。春はまたお別れや環境変化の季節です。今までの日常が変わる不安と、今迄と違う日々でもそれを楽しめる気持ち大切ですね！何も変わらない春のようでも絶対何かは動いてる、新しい春を見つけて楽しんで自分らしく！

思い出す事があります

3月は卒業もあるので、ふと昔を思い出す事もあるものです。未熟だった春の記憶や、時には後悔の思い、今を生きてれば誰でもある事です。間違っても結局は正解だったり、後悔もまたさらに時が過ぎれば、それで良かったと思えるのも経験だと感じます。花屋に入った十代の時に別の仕事に変えようか？二十代で結婚し生活を優



先した時にも同じ事を考えました。でも続ける事の大事さや、人との縁や助けもあり振り返ると三十年以上の時が経ってます。結局は花が可愛い、綺麗、素敵です。まだまだ知らない事や見た事ない花いっぱい！これ一生ですね！

春のお花は

チューリップ、スイートピーは有名ですよ。ではアネモネは知ってますか？僕は花言葉を若い時に勉強しすぎたせいでアネモネは寂しい、儚い印象でした。でも最近はお可愛く見えます。入荷量も少なく色も豊富ではないけれど、赤やワイン、紫など鮮やかです。暗くなると閉じてまた明るい時間に咲いてくれます。全般的には良いイメージ花言葉は少ないけど赤は君を愛す！色んな愛を届ける春。たまに飾ってみませんか、素敵ですよ。



魅せる人々に見入る

最近娘とビューラーの練習もしています。僕は見てたり、アドバイスしたり、まさかの時には見本です。でもまづげが短く僕は凄く変です。やっぱり娘がやると可愛く見惚れます。綺麗にする努力はお花も人も同じです。

